

中期経営計画の取組状況

ベストミックスチャネルの実現

西日本FHは、ベストミックスチャネルの実効性を一層高めるために、高度なコンサルティングの提供と先進的なデジタルチャネルの構築に取り組みます。

店舗チャネルの拡充

■「西日本FH北九州ビル」オープン

西日本FHは、北九州におけるグループ戦略拠点として、平成29年11月6日、「西日本FH北九州ビル」をオープンしました。

当ビルは、西日本シティ銀行の北九州営業部、北九州総本部に加え、「証券」「保険」「リース」といった業務を取り扱うグループ会社等も入居するなど、グループが有する総合金融力を存分に発揮する「まるごとサポート店舗」です。

そのほか「NCB創業応援サロン」や「企業情報コーナー」「NCB街かどギャラリー」を併設しています。



西日本FH北九州ビル

住所：北九州市小倉北区鍛冶町1-5-1
TEL：093-521-6802
窓口：平日 9:00～15:00
ATM：平日 7:00～23:00
土日祝 8:00～21:00
貸金庫：460マス(平日9:00～17:00)



※1F～3Fは主に西日本シティ銀行のフロアです。



■店舗のリニューアルオープン

西日本シティ銀行は、高度化・多様化するお客さまの金融ニーズにワンストップでお応えするため、平成29年5月以降、「資産運用」「ローン」「保険」の相談機能を備えた「まるごとサポート店舗」など、7か店（西日本FH北九州ビル含む）をリニューアルオープンしました。

三萩野支店

住所：北九州市小倉北区黄金1-2-5
TEL：093-921-8381



証券 西日本シティTT証券(株)

白木原支店

住所：大野城市白木原1-5-15
TEL：092-501-2241



平成29年6月19日オープン!

荒江支店

住所：福岡市早良区荒江2-11-3
TEL：092-821-7631



平成29年11月20日オープン!

春日支店

住所：春日市昇町7-70-1
TEL：092-573-3381



ローン ローン営業室

保険 ほけんプラザ

証券 西日本シティTT証券(株)

室町支店

住所：北九州市小倉北区室町2-5-3
TEL：093-592-2525



ローン ローン営業室

保険 ほけんプラザ

証券 西日本シティTT証券(株)

千早支店

住所：福岡市東区千早4-14-32
TEL：092-661-1251



ローン ローン営業室

保険 ほけんプラザ

証券 西日本シティTT証券(株)

まるごとサポート店舗とは？

西日本シティ銀行の強みである専門チャネル「ローン営業室」及び「NCBほけんプラザ」、「西日本シティTT証券」等を一店舗内に集約し、多様化・高度化するお客さまの金融ニーズに、スピーディかつ的確にお応えする、ワンストップ型を志向する店舗です。

西日本シティTT証券 チャネル拡大! さらに便利になりました!

福岡県内を中心に、熊本・宮崎・鹿児島に計12店舗を展開する西日本シティTT証券は、西日本シティ銀行の支店内に設置するサテライトブース7拠点を含め、合計19拠点までチャネルを拡大しました。

(平成29年10月末現在)

■ローソンとの共同店舗をオープン

西日本シティ銀行は、平成29年4月、株式会社ローソンとの共同店舗「博多駅前出張所(無人店舗)」をオープンしました。当店舗は、「はかた駅前通り」に位置し、国内外のお客さまに向けた情報発信拠点として、海外発行カード対応ATMやデジタルサイネージを設置し、福岡・九州の魅力をもPRしています。



デジタルサイネージ 博多駅前出張所(無人店舗)

デジタルチャネルの充実

■ ソーシャルメディア公式アカウントの開設

西日本シティ銀行は、平成29年4月、TwitterとFacebookの公式アカウントを開設しました。

お客さまとの新たな接点としてソーシャルメディア公式アカウントを通じ、お客さまのお役に立つ情報を発信しています。



Facebook

■ ホームページ全面リニューアル・採用サイトに「会社紹介映像」を掲載

西日本シティ銀行は、平成29年4月、ホームページ（以下、HP）を全面リニューアルしました。

リニューアルにあたっては、HPのトップ画面の“見やすさ”“使いやすさ”を重視したほか、画面のデザインやレイアウトの統一を図りました。

また、平成29年8月より、採用情報「2018年度新卒採用サイト」のトップページに、西日本シティ銀行について分かりやすく紹介した映像を掲載しています。



2018年度 新卒採用サイトトップページ



QRコード



HPリニューアル前 HPリニューアル後

フィンテックへの取組み

■ オープン・イノベーション推進室の新設

西日本FHは、フィンテックをはじめとする先進的な技術を活用し、お客さまの利便性向上に資する金融サービスを充実させるため、オープン・イノベーション（外部企業等との連携・協働）に関する企画をグループ一元的に行う専門部署「オープン・イノベーション推進室」を平成29年4月に新設しました。

■ 「西日本シティ銀行アプリ」のバージョンアップ

西日本シティ銀行は、「いつでも、どこでも、そしてもっと簡単・便利なデジタルチャネルへ」をコンセプトとした、「西日本シティ銀行アプリ」を提供しています。

平成29年8月のバージョンアップ（Ver5.0）では、「トップ画面」のリニューアル及び「残高・明細画面」の利便性・視認性の改善を行い、さらに使いやすくなりました。



■ AI技術搭載の「共同利用型チャットボット」の試行開始

西日本FH及び西日本シティ銀行は、株式会社NTTデータが、平成29年度下期より商用化を予定しているAI技術を搭載した「共同利用型チャットボット」の試行を平成29年6月に行いました。

本取組みは、平成30年開始予定の全銀システムの稼働時間拡大（24時間365日稼働）への布石として、お客さまからの問合せチャネルの拡大と位置づけており、お客さまがチャットから入力した問合せに対し、対話形式で自動応答するサービスです。

■ スマートフォンを活用した実証実験の実施

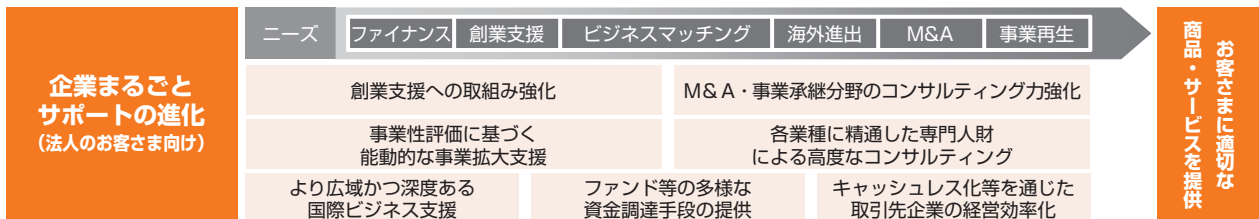
西日本FH及び西日本シティ銀行は、株式会社NTTデータが、平成30年度上期を目処にサービス提供予定の「銀行口座を利用したスマホ決済サービス」の実証実験を平成29年8月～9月にかけて行いました。

本取組みは、利用者自身が保有する銀行口座をあらかじめ専用のスマートフォンのアプリに登録しておくことで、複数の加盟店でスマホ決済ができる「新しい決済サービス」です。

企業まるごとサポートの進化

新たに策定した中期経営計画「飛翔 2020 ～知恵をしぼろう～」においても、「地域の発展なくして西日本フィナンシャルホールディングスグループの発展なし」との信念の下、「企業まるごとサポート」をコンセプトに、創業期、成長期などのライフステージに応じたサポートや成長ビジネス分野のサポートに努めています。

今後も、資金供給者としての役割にとどまらず、お客さまのライフステージから生じるさまざまなニーズに対して、グループ一丸となった「企業まるごとサポート」を展開することにより、お客さまに選ばれる「総合金融グループ」を目指します。



◎金融仲介機能の発揮に向けた取組み

西日本FHグループは、長い歴史の中で、お客さまのライフステージにあわせて、融資のみならず多面的な支援を行い、地元産業の育成・企業振興に取り組んでいます。

ライフステージに応じたソリューションの提供

【ライフステージ（注）別の与信先数及び融資残高（29年9月末）】

西日本シティ銀行

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数（先）	40,874	3,597	2,208	14,187	1,103	4,640
融資残高（億円）	49,417	3,508	4,818	22,937	1,258	9,280

長崎銀行

	全与信先	創業期	成長期	安定期	低迷期	再生期
与信先数（先）	2,775	139	124	1,017	58	271
融資残高（億円）	750	46	61	459	19	61

（注）ライフステージの定義

創業期：創業から5年以内 成長期：売上高平均で直近2期が過去5期の120%超

安定期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%～120%

低迷期：売上高平均で直近2期が過去5期の80%未満 再生期：貸付条件の変更又は延滞がある期間5期分の決算データ等がない先は除いています。

【地域別の与信先数（29年9月末）】

西日本シティ銀行

単位：先

	全与信先	福岡県	九州 (福岡県を除く)	東京都・大阪府	その他
与信先数	40,874	34,578	4,702	482	1,112

長崎銀行

単位：先

	全与信先	長崎県	九州 (長崎県を除く)	東京都・大阪府	その他
与信先数	2,775	2,449	305	11	10

創業期のお客さまの支援

創業、新規事業開拓を目指すお客さまに、融資や企業育成ファンドへの出資等を通じて事業立ち上げ時の資金需要やコンサルティングニーズに対応しているほか、補助金や制度融資の紹介など情報面での支援や、外部機関との連携による新たな技術の製品化・商品化の支援などを行っています。

また、金融機関に求められる起業・創業から立ち上がりまでの一貫した資金支援を実現し地域産業の育成を図る観点から、西日本FHグループでは、外部機関やグループ各社との提携、連携を通じて創業支援への取組みを強化しています。これからも、西日本FHグループの「良きDNA」を継承・発展させ、グループ一丸となって地元産業の発展に資するさまざまな支援に取り組めます。

【関与した創業・第二創業（注1）の件数】

単位：件

	28年9月期		29年9月期	
	西日本シティ銀行	長崎銀行	西日本シティ銀行	長崎銀行
創業	1,318	11	1,268	14
第二創業	32	0	49	0

〔注1〕第二創業の定義

- ・既に事業を営んでいる企業の後継者等による新規事業の開始
- ・既存の事業を譲渡（承継）した経営者等による新規事業の開始
- ・抜本的な事業再生による業種を変えて再建

【創業支援先数（支援内容別）（29年9月期）】

単位：先

	西日本シティ銀行	長崎銀行
創業計画の策定支援	369	0
創業期〔注2〕の取引先への融資（プロパー）	401	5
創業期への取引先への融資（信用保証付）	440	9
政府系金融機関や創業支援機関の紹介	204	1
ベンチャー企業への助成金・融資・投資	4	0

〔注2〕創業期の定義：創業から5年以内

■ NCB創業応援サロンの設置及び創業カウンセラーの配置

西日本シティ銀行は、創業を目指すお客さまを対象に創業時の課題の相談に応じるほか、創業して間もない起業家の方に、起業家同士で情報交換を図る「場」を提供する「NCB創業応援サロン」を平成28年2月に天神地区、平成29年11月に北九州地区に設置しました。

本サロンには、創業カウンセラー〔注〕を配置し、創業前の事業計画策定から、創業時の資金調達、創業後の経営相談に至るまで相談受付態勢を構築しています。

〔注〕創業カウンセラー：創業支援に係る西日本シティ銀行の専門スタッフ。現在27名を配置しています（平成29年11月末）。

■ 専門機関との業務連携

西日本シティ銀行は、創業分野でノウハウを有する日本政策金融公庫と中小企業融資に豊富な経験を持つ福岡県信用保証協会、NCBリサーチ&コンサルティング、株式会社九州リースサービスと連携し、創業前の準備段階から、創業時の資金調達、創業後の事業安定までの質の高いサポートをワンストップで提供しています。

■ 「NCB創業支援カーリース」の取扱開始

西日本シティ銀行は、平成29年11月より、創業を目指す事業者を応援するため、株式会社九州リースサービス及びオリックス自動車株式会社と提携して取り扱うファイナンス・リース商品「NCB創業支援カーリース」の媒体業務を開始しました。

創業時の自動車の導入において、リースを利用することで、当初の資金負担の抑制ができます。

官民協働型スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」での事業展開

西日本ＦＨ及び西日本シティ銀行は、福岡市の官民協働型スタートアップ支援施設「Fukuoka Growth Next」にて平成29年4月より事業展開を開始しました。

「Fukuoka Growth Next」では、西日本ＦＨ（オープン・イノベーション推進室）との協業によるイベントやコンテスト、実証実験等の実施、インキュベート事業、FinTechの動向などに関する情報発信、相談会の開催などを行っています。



「Fukuoka Growth Next」

スタートアップ企業によるビジネス発表会「～ココロ繋ぐ～NCB ITビジネスセッション」を開催

西日本シティ銀行は、平成29年9月、「～ココロ繋ぐ～NCB ITビジネスセッション」を「Fukuoka Growth Next」で開催しました。

本イベントは、成長が期待されるIT系スタートアップ企業と、先進的なIT技術の導入を検討している西日本シティ銀行のお取引先との接点をつくり、両社のビジネスを発展させることを目指しており、双方にとって新たなビジネスを創り出す機会となりました。



ビジネスセッションの様子

成長期・安定期のお客さまの支援

事業のさらなる成長を目指すお客さまに対しては、地方公共団体や他の金融機関等との共催による国内商談会の開催や、上海・香港など国外での商談会の開催等によるビジネスマッチング、海外金融機関や外部専門家等との連携による海外進出支援、コンサルティングに基づく課題解決提案等により、販路拡大や新たな事業展開等へのサポートを行っています。

■ 高度なコンサルティングとソリューションの提供

西日本シティ銀行（法人ソリューション部）の医療・農業等の各分野に精通した専門人財によるコンサルティングサービスの提供、NCBリサーチ&コンサルティングの各種ビジネスセミナーの開催等により、お客さまの経営課題にベストのソリューションを提供しています。

【ソリューション提案先数（29年9月期）】

単位：先

	西日本シティ銀行	長崎銀行
全与信先①	40,874	2,775
ソリューション提案先〔注〕②	3,672	19
割合（②／①）	9.0%	0.7%

〔注〕ソリューション提案先：平成29年9月期中に、お客さまの本業支援等の提案を行った先

【ソリューション提案先の融資残高（29年9月期）】

単位：億円

	西日本シティ銀行	長崎銀行
全与信先①	49,417	750
ソリューション提案先②	6,673	4
割合（②／①）	13.5%	0.5%

【ビジネスマッチングの成約件数（29年9月期）】

単位：件

	西日本シティ銀行	長崎銀行
成約件数	834	27

■ ファンド等の多様な資金調達手段の提供

西日本FHグループは、創業・新規事業支援、成長支援、事業承継支援、6次産業化支援、シーズ産業化支援、経営改善・事業再生支援等企業のライフステージに対応した各種ファンドに出資しており、金融機関の本業である貸出のほか、これらのファンドも活用しながら、地域の企業の成長を金融面から支援しています。

【西日本シティ銀行が出資する各種ファンド〔注1〕の活用件数（平成29年4月～平成29年9月）】

単位：件

	西日本シティ銀行
NCB九州6次化応援ファンド	1
NCB九州活性化ファンド	2
QB第一号ファンド	1
活用件数	4

- 〔注1〕各種ファンド
- ・NCB九州6次化応援ファンド
九州における1次産業者と2次・3次産業者との連携による新たな事業機会の創出、付加価値創造を目的としたファンド。これまでの出資累計は、合計11件722百万円（平成29年9月末）。地方銀行ではトップの実績。
 - ・NCB九州活性化ファンド
多様な成長資金の供給により、地域経済の活性化・雇用の創出に資する地場企業の支援を目的としたファンド。
 - ・QB第一号ファンド
株式会社産学連携機構九州と共同で設立したQBキャピタル合同会社が運営する、九州地域の大学の研究成果を活用した新産業の創出による九州地域活性化を目的としたファンド。

■ 地域企業の上場支援

西日本シティ銀行は、地域経済活性化・発展に寄与することを目的に、平成29年11月、証券会員制法人 福岡証券取引所（以下「福証」と）、同年12月には、株式会社東京証券取引所（以下「東証」と）と連携協定をそれぞれ締結しました。

西日本シティ銀行は、今後、福証・東証と相互に連携・協力することにより、創業から株式上場まで地域企業の成長ステージに応じた支援を進めてまいります。

なお、東証が、九州の地域金融機関とこのような連携協定を締結するのは、西日本シティ銀行が初めてです。



東京証券取引所との基本協定締結

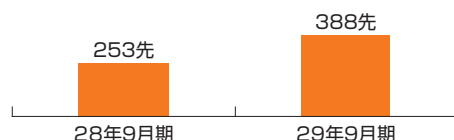
■ より広域かつ深度ある国際ビジネス支援

西日本FHグループは、特にアジアを中心とした海外ビジネスに関する地元企業のニーズにお応えすべく、現地の提携先や国際業務経験の豊富な専門家とのアライアンスによる、金融サポートの枠を超えたコンサルティングを行うとともに、先進的な商品・サービスを展開しています。

豊富な国際ビジネス支援態勢	
西日本シティ銀行	●国際部/国際ビジネス支援室 →専門的なスキル・ノウハウを有するスタッフによる国際ビジネス支援 ●ワールド・ビジネス・スクエア（WBS） →外国送金、信用状取引といった外国為替取引を含め海外ビジネスをトータルにサポート ●NCB外為スーパーダイレクト・NCBダイレクトが替予約 →インターネットによる外国送金、輸入信用状の申込・照会などの幅広い外為取引
NCBリサーチ&コンサルティング	●国際コンサル室 →国際経験豊かなスタッフによる弁護士・保険会社等とも連携したきめ細かな海外進出支援 ●「アジアへの扉」（ウェブサイト及びテレビ番組） →きめ細かな情報発信 ●アジアビジネスセミナー →国際ビジネスに関する各種セミナーの開催
九州カード	●多様なクレジットブランド →Visa、Mastercard、JCB、AMEX、銀聯、韓国ローカルカードを基軸としたフルブランド展開



【西日本シティ銀行の海外進出支援及び海外ビジネス支援の取り組み先数】



● シンガポール駐在員事務所を開設・DBS銀行と「業務提携に関する覚書」を締結

西日本シティ銀行は、平成29年3月、より広域かつ深度ある国際ビジネス支援を提供するため、アセアン地域における金融・流通のハブであるシンガポールに駐在員事務所を開設しました。

また、同年5月、東南アジア最大の銀行であるDBS銀行（本店：シンガポール）と「業務提携に関する覚書」を締結し、お客さまの国際ビジネスを支援する態勢を強化しています。



シンガポール駐在員事務所開設記念式典



DBS銀行との業務提携に関する調印式

● アリババ株式会社との業務提携

NCBリサーチ&コンサルティングは、平成29年3月、アリババ株式会社と業務提携に関する契約を締結しました。

連携により、海外市場の開拓ニーズがある地元企業へ、インターネットを活用した海外販売チャネルの構築に関するコンサルティングや情報提供を行っています。

● 「中堅・中小建設業海外展開推進協議会（JASMOC）」への参加

西日本シティ銀行及びNCBリサーチ&コンサルティングは、平成29年7月、中堅・中小建設業のお客さまの海外展開支援の一環として、国土交通省が設立した「中堅・中小建設業海外展開推進協議会（JASMOC）」に参加しました。なお、九州の地方銀行においては、西日本シティ銀行が初めて支援機関として参加しています。

● 「外国人技能実習制度活用セミナー」を開催

西日本シティ銀行及びNCBリサーチ&コンサルティングは、平成29年11月から技能実習制度に介護職が追加されることを見据えて、介護事業者を対象にした「介護職種受入れに関する外国人技能実習制度の活用セミナー」を9月に開催しました。



セミナーの様子

外国人の観光客の増加に伴う取組みとして、 「自動外貨両替機」及び「海外発行カード対応ATM」を設置しています。

西日本シティ銀行では、昨今の福岡県内の外国人観光客の増加に伴い、自動外貨両替機を福岡県内に6か所、海外発行カード対応ATM〔注〕を3か所に設置しています。

〔注〕海外発行カード対応ATMは、海外で発行された「VISA」、「Mastercard」、「中国銀聯」、「台湾FISC」の4ブランドのキャッシュカードやクレジットカード、デビットカードのご利用ができます。



自動外貨両替機



海外発行カード対応ATM

西日本FHグループ連携強化 ～西日本FHグループに新会社設立～

決済代行会社「Jペイメントサービス㈱」の営業を開始

九州カードは、平成29年7月に株式会社NTTデータなどと共同で決済代行会社「Jペイメントサービス㈱」を設立し、同年10月より、営業を開始しました。Jペイメントサービス㈱は、お客さまのニーズに適したさまざまな決済手段やソリューションを一括して提供していくとともに、地域に密着した決済代行会社として地方創生への取組みを図ってまいります。



Jペイメントサービス

事業性評価への取組み

西日本FHグループは、従来から地域金融の円滑化を図ることが社会的責任を果たすうえでもっとも重要な役割と捉え、中小企業のお客さまの経営支援の強化に積極的に対応しています。

事業の内容や成長可能性を適切に評価する「事業性評価」を実践することにより、経営課題の解決・事業価値の向上に積極的に取り組みます。

【事業性評価に基づく融資を行っている与信先数〔注1〕及び融資額（29年9月末）】

	西日本シティ銀行	長崎銀行
先数（先） （全融資先に占める割合）	2,563 (6.3%)	159 (5.7%)
融資残高（億円） （全融資先の融資残高に占める割合）	19,402 (39.3%)	185 (24.7%)

〔注1〕平成29年3月からの累計

【メイン取引先の状況（29年9月末）】

	西日本シティ銀行	長崎銀行
メイン取引先〔注2〕数（先）	15,681	1,511
メイン取引先の融資残高（億円）	25,958	453
メイン取引先のうち経営指標等〔注3〕が改善した先数（先）	9,173	874
メイン取引先のうち経営指標等が改善した先の融資残高（億円）	16,311	343

〔注2〕メイン取引先：財務データの登録が2期以上ある取引先のうち、融資残高が最も大きい法人取引先

〔注3〕経営指標等：売上高、営業利益率等

■ 動産・債権譲渡担保融資の取組み

不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資として、動産・債権担保融資（ABL）〔注1〕にも取り組んでいます。さらに、グループ各社を含む民間の投資会社等が組成する企業再生ファンド〔注2〕への出資を通じ、再生に取り組むお客さまの支援を行っています。

〔注1〕借り手の事業活動そのものに着目し、商品在庫、原材料、機械設備等の動産や売掛債権を担保に資金を貸し出す仕組み。

〔注2〕過剰債務に陥った企業の立て直しを目的に、投資家から資金を集め、再生ビジネスに関与するファンドのこと。

【動産・債権担保融資（ABL）の実績（29年9月末）】

西日本シティ銀行

	動産・債権譲渡担保融資	うち売掛債権担保融資	うち動産担保融資
融資残高・枠設定先数（先）	42	17	25
融資残高（億円）	65.5	3.7	61.7
融資枠設定額（億円）	117.6	3.8	113.7

長崎銀行

	動産・債権譲渡担保融資	うち売掛債権担保融資	うち動産担保融資
融資残高・枠設定先数（先）	30	2	28
融資残高（億円）	11.7	0.2	11.4
融資枠設定額（億円）	0.5	0.5	0

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

西日本FHグループでは、お客さまと保証契約を締結する場合やお客さまから既存の保証契約の見直しのお申し出があった場合、お客さまから保証債務の整理のお申し出があった場合には、「経営者保証に関するガイドライン」に基づき誠実に対応するよう努めています。

【「経営者保証に関するガイドライン」に係る取組状況（29年9月末）】

単位：件

	西日本シティ銀行	長崎銀行
新規に無保証で融資した件数	3,641	152
新規融資件数	14,568	678
経営者保証の代替的な融資手法として、ABLを活用した件数	0	0
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	25.0%	22.4%
保証契約を変更した件数	0	1
保証契約を解除した件数	282	8
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	1	0
うち、メイン行としての成立件数	0	0

【「経営者保証に関するガイドライン」の活用先数、及び、全与信先に占める割合（29年9月末）】 単位：先

	西日本シティ銀行	長崎銀行
全与信先数 ①	40,874	2,775
ガイドライン活用先数 ②	3,067	138
割合 ②／①	7.5%	5.0%

経営者保証に関するガイドライン

- ・「経営者保証に関するガイドライン」とは、経営者保証（中小企業の経営者などによる個人保証）において合理性が認められる保証契約の在り方等を示すとともに、主たる債務の整理局面における保証債務の整理を公正かつ迅速に行うためのルールとして、平成25年12月5日に経営者保証に関するガイドライン研究会（全国銀行協会及び日本商工会議所が事務局）が公表したものです。
- ・「経営者保証に関するガイドライン」には、中小企業等の経営者の皆様が金融機関と保証契約を締結する際や、金融機関等の債権者が保証履行を求める際における自主的なルールが定められています。

低迷期・再生期のお客さまの支援

経営改善、事業再生等が必要なお客さまに対しては、中小企業金融円滑化法の精神に基づき、外部機関とも連携しながら、経営再建計画策定支援や貸付条件の変更等の対応を行っています。

【貸付条件の変更の申込みを受けた貸付債権の数（21年12月4日からの累積件数）】

西日本シティ銀行

単位：件

		27年9月末	28年3月末	28年9月末	29年3月末	29年9月末
中小企業者	債権数	33,900	36,235	38,628	41,045	43,278
住宅ローン借入者	債権数	2,673	2,751	2,931	2,998	39,084

長崎銀行

単位：件

		27年9月末	28年3月末	28年9月末	29年3月末	29年9月末
中小企業者	債権数	2,205	2,324	2,480	2,599	2,706
住宅ローン借入者	債権数	252	262	272	276	289

【経営改善支援取組み先のうち債務者区分がランクアップした先、経営改善計画を策定した先数（29年9月期）】

単位：先

	西日本シティ銀行	長崎銀行
期初債務者数	40,672	2,814
経営改善支援取組み先 (経営改善支援等取組み率)	725 (1.8%)	106 (3.8%)
うち期末に債務者区分がランクアップした先 (ランクアップ率)	37 (5.1%)	4 (3.8%)
うち経営改善計画を策定した先 (策定率)	480 (66.2%)	91 (85.8%)

【西日本シティ銀行の中小企業再生支援協議会への相談持込先数（29年9月期）】

単位：先

	西日本シティ銀行
相談持込先数	5

【西日本シティ銀行の中小企業再生支援協議会の経営改善計画策定件数（29年9月期）】

単位：先

	西日本シティ銀行
経営改善計画策定件数	4

■ 事業承継・M&A分野のコンサルティング力強化

西日本シティ銀行（プライベートバンキング部・法人ソリューション部）及びNCBリサーチ&コンサルティング（事業コンサル部）では、西日本FHグループ全体のお客さまニーズを把握し、外部機関とも連携しながら円滑な事業承継・M&Aをお手伝いしています。

【西日本シティ銀行の事業承継支援先数（29年9月期）】

単位：先

	西日本シティ銀行
事業承継支援先数	145

【西日本シティ銀行のM&A支援先数（29年9月期）（注）】

単位：先

	西日本シティ銀行
M&A支援先数	8

〔注〕 NCBリサーチ&コンサルティングによる支援先を含む。

人生まるごとサポートの進化

人生まるごと サポートの進化 (個人のお客さま向け)	ニーズ						
	貯める	送金する	決済する	借りる	増やす	備える	遺す
	お客さまの良質な金融資産の安定的形成 に向けた高度な資産運用提案			相続等の相談受付態勢の強化			
	各種ローンの商品性向上			新たなビジネス分野の開拓			

お客さまに最適な
商品・サービスを提供

■資産運用・相続等受付態勢の充実

●プライベートバンキング部の新設

西日本シティ銀行は、平成29年4月に、お客さまの相続・事業承継等のニーズに対し、より専門性の高いサービスをご提供するため、「プライベートバンキング部」を新設しました。

●フィデューシャリー・デューティーを踏まえた資産運用提案

西日本FHグループは、平成29年6月に「お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務の基本方針（フィデューシャリー・デューティーに関する基本方針）」を制定し公表しました。

お客さまの資産運用及び資産形成に関わる業務において、「お客さま本位の業務運営態勢の構築」に努めてまいります。

(西日本FH・西日本シティ銀行・長崎銀行・西日本シティTT証券)

詳細は
こちら



●個人型確定拠出年金「恋するiDeCo」の取扱い

西日本シティ銀行及び長崎銀行は、老後にむけたお客さまの良質な金融資産の安定的形成に資するため、“よりシンプル”かつ“よりコストが低い”を目指した、個人型確定拠出年金「恋するiDeCo」を取り扱っています。

詳細は
こちら



西日本シティ銀行の個人型確定拠出年金プラン

恋するiDeCo

×iDeCo

“iDeCo”は“個人型確定拠出年金”の愛称。

●「つみたてNISA」口座の申込受付開始

西日本シティ銀行及び西日本シティTT証券は、平成29年11月より「つみたてNISA」口座の申込みを受け付けています。

本商品は、平成30年1月からスタートした新たな少額投資非課税制度です。「一般NISA」と比べ、より積立に特化しているため、長期での資産形成を目指すお客さまに適した制度です。

詳細は
こちら



■ローンの商品性向上及びローンご返済相談窓口の設置

●Webで申込み可能なローン商品の拡充

西日本シティ銀行では、「ローン契約のために来店する時間が取れない」などのお客さまからいただいたご意見にお応えするため、平成29年9月に、Web上でご契約手続きが完了するローン商品を7商品に拡充しました。

さらに、これまで「電話」「FAX」「ATM」からお申込みいただいたお客さまには、ご契約の手続きの際にご来店が必要でしたが、Web上でも契約手続きができるようになりました。なお、土・日曜日でもご契約手続きができる「ローン営業室」もございます。

詳細は
こちら



●ローンご返済相談窓口の設置

西日本シティ銀行では、ローンのご返済にお困りのお客さまへのご相談窓口※「ローンご返済相談窓口」を設置していますのでお気軽にご相談ください。

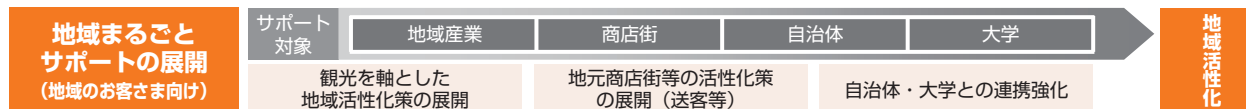
※P26「安心に向けた取組み」ご相談・お問い合わせに記載しています。

詳細は
こちら



地域まるごとサポートの展開

西日本FHグループは、地方自治体や大学等と連携し、地方創生や地域の面的再生への積極的な取り組みを行う「地域まるごとサポート」を展開することにより、地域経済の活性化、地域との共栄、地域社会づくりに貢献します。



◎地域の活性化のための取組み

■ 地方公共団体等との連携

地方公共団体との間で、「地方創生に関する包括協定」を締結し、密接な連携を図っています。
(締結順)

	自治体名	締結日		自治体名	締結日		自治体名	締結日
①	福津市	平成27年6月15日	⑥	みやこ町	平成27年12月24日	⑪	田川市	平成28年10月27日
②	須恵町	平成27年8月6日	⑦	久留米市	平成28年2月12日	⑫	唐津市	平成28年10月28日
③	中間市	平成27年12月18日	⑧	日田市	平成28年2月12日	⑬	鳥栖市	平成28年11月21日
④	福智町	平成27年12月21日	⑨	糸田町	平成28年2月24日			
⑤	福岡県	平成27年12月22日	⑩	那珂川町	平成28年3月10日			

● 北九州市・SanSan株式会社との三者間協定の締結

西日本シティ銀行は、平成29年4月、北九州市内に事業所を持つ企業の生産性向上と、市内在住の障がい者就労支援を目的に、北九州市及びSanSan株式会社との間で三者間協定を締結しました。



三者間協定の締結

● 宗像市及び宗像市商工会との締結

西日本シティ銀行は、地方創生にかかる戦略を推進するため、平成29年5月、宗像市及び宗像市商工会と連携し、「宗像応援ファンドに係る連携及び協力に関する基本協定書」を締結しました。また、平成29年8月には、宗像市と「宗像市空家等対策推進連携協定書」を締結しました。



宗像応援ファンドの締結

● 「地域の国際化に関する協定」を締結

西日本シティ銀行は、平成29年5月、糸島市・国立大学法人九州大学・セトル株式会社と連携し、九州大学伊都キャンパス周辺地域の国際化や地域振興にともに取り組みすることを目的として、「地域の国際化に関する協定」を締結しました。



糸島九大地域の国際化に関する協定

■ 寄付型私募債の取扱い

● 地域応援私募債「つなぐココロ」の取扱い

西日本シティ銀行は、平成29年2月より、九州地域の未来を担う子どもたちの学びや成長を支援するため、西日本シティ銀行が寄付金を拠出し、地域の学校などへ図書やスポーツ用品等の物品を寄贈する機能がついた、地域応援私募債「つなぐココロ」の取扱いを開始しました。平成29年9月末までに、23件の「つなぐココロ」を引き受けし、物品を寄贈しています。



発行企業：株式会社フルタパン
寄贈先：福岡市立箱崎小学校

● 世界遺産保存応援私募債「悠久への扉」の取扱い

西日本シティ銀行は、平成29年9月より、世界遺産として正式登録された「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群の保全・保存活動を支援するため、西日本シティ銀行が寄付金を拠出し、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会へ支援金として寄付する機能がついた、世界遺産保存応援私募債「悠久への扉」の取扱いを開始しました。

